



福祉産業は地域に 安心の経済循環をもたらすか？

(公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構
主任研究員 桜井靖久



本日の報告

- 既存のまちづくりの問題点
- 経済循環の考え方
- 兵庫県における各産業の経済効果
- 福祉産業の地域経済への貢献
- 福祉産業の抱える問題点
- 福祉産業によるまちづくりとは？



地域再生のためのまちづくり

○ 企業誘致

尼崎市: Panasonic-プラズマ工場

堺市: SHARP-液晶工場

○ 特産物のブランド化

神戸牛、間人カニ

出石そば、灘の清酒

亀山モデルの液晶テレビ

○ 観光の振興

鉄人28号



経済環境の変化による影響

○ 経済のグローバル化

企業の立地行動の変化

○ 少子高齢化・人口減少

市場の量的縮小・質的变化

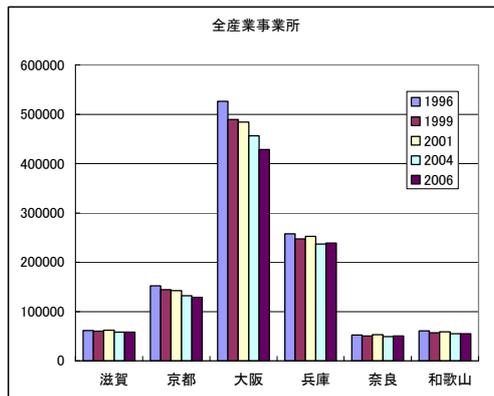
○ 環境意識の高まり

環境による外部不経済



経済環境の変化

○ 事業所の減少

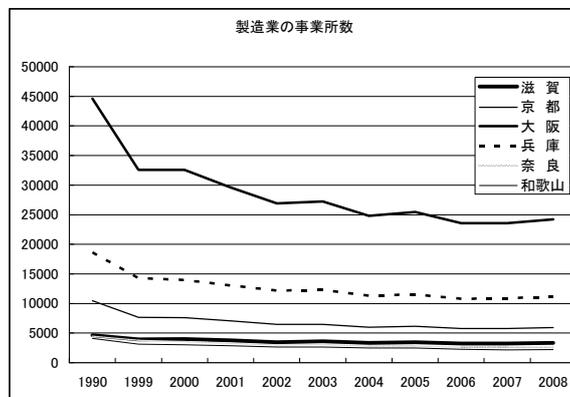


出所：総務省『事業所・企業統計調査』



経済環境の変化

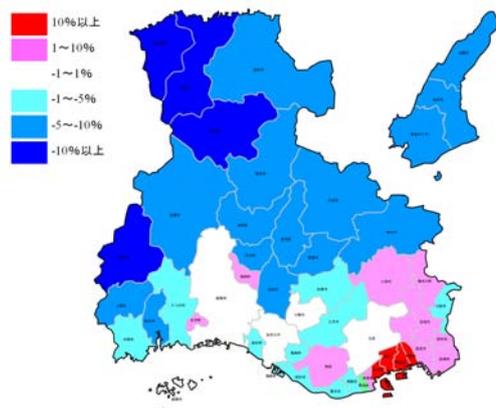
○ 製造業の減少



出所：経済産業省『工業統計』

経済環境の変化

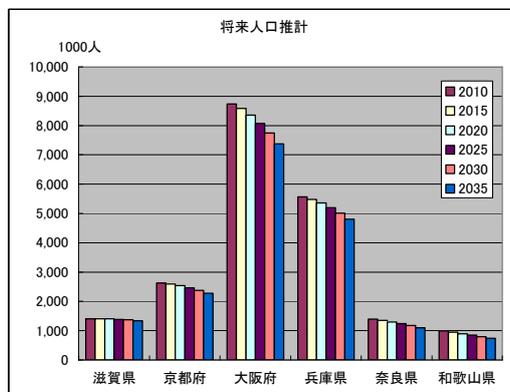
○ 兵庫県における市町村別の人口の増減率



出所: 兵庫県統計
注: 2000年~2009年までの増加率

経済環境の変化

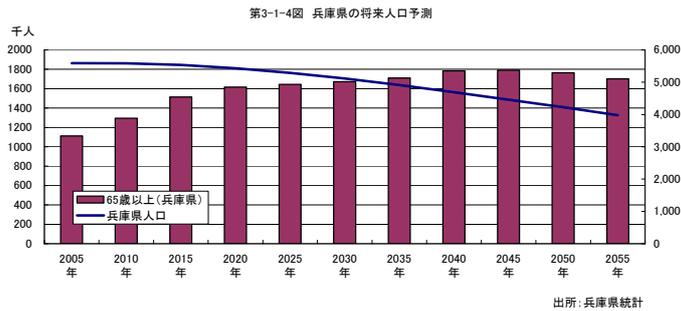
○ 少子高齢化



出所: 国立社会保障・人口問題研究所

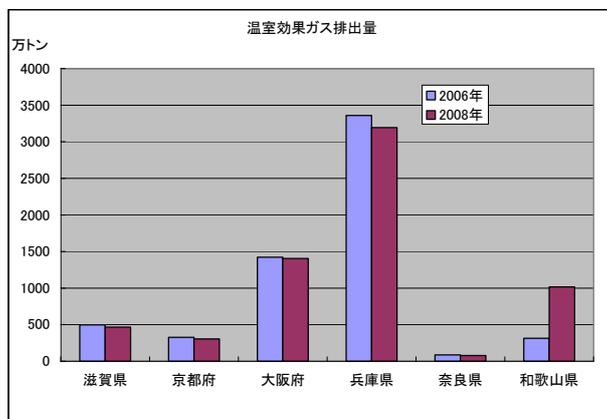
経済環境の変化

○ 少子高齢化



経済環境の変化

○ 環境問題





経済環境の変化

- 地域がグローバルな競争下にある環境
- あらゆる地域の均等な発展が阻害



競争できない地域や負けた地域に新しい地域政策としてのまちづくりのあり方を検討する



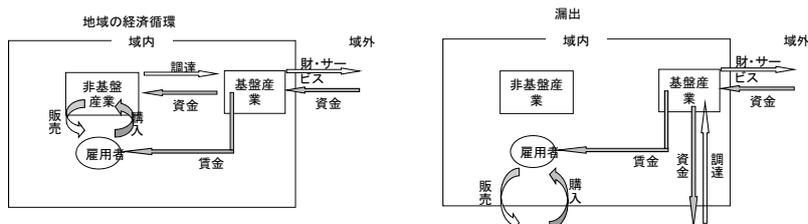
地域経済と経済循環

- 地域成長の論理
 - 基盤産業
域外の需要に対して供給する産業
 - 非基盤産業
域内の需要に対して供給する産業



基盤産業が域外から資金を域内に還元

経済循環のまちづくり



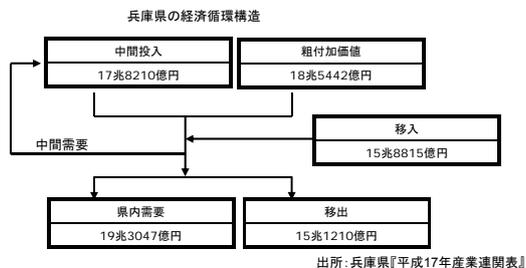
経済循環のまちづくり

- 基盤産業の問題点
 - 漏出が大きい
 - グローバルな競争
 - 域外市場に依存
- 非基盤産業のメリット
 - 漏出が小さい
 - 域内市場で競争

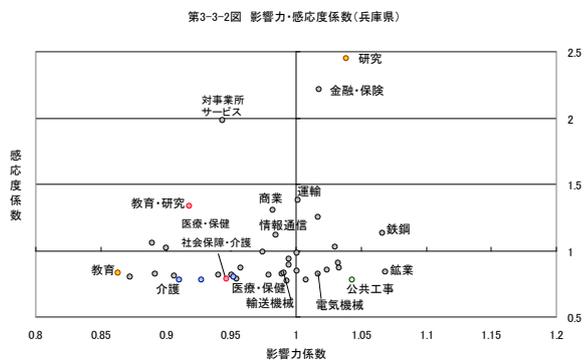


非基盤産業に依存したまちづくり

兵庫県 の 循環構造

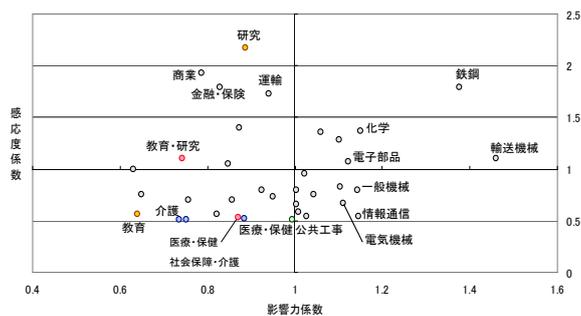


兵庫県における産業間の影響度



日本の産業間の影響度

第3-3-3図 影響力・感応度係数(全国)



経済効果と雇用創出

○ 経済効果

直接効果 + 一次間接効果 + 二次間接効果



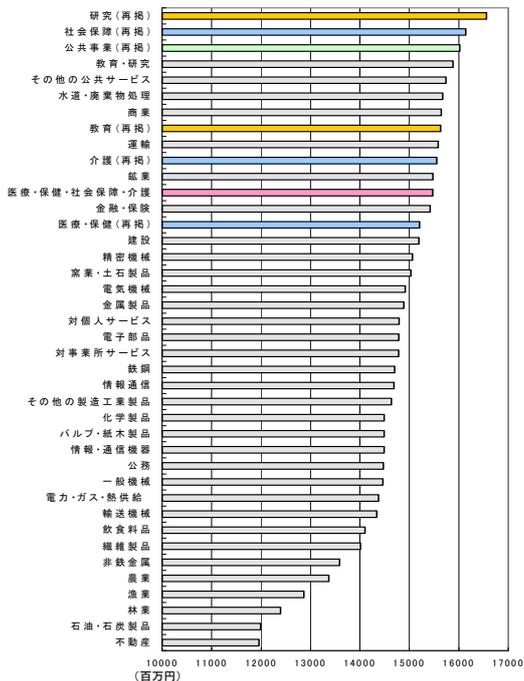
(需要増加分) (雇用者の所得による消費)

○ 雇用創出効果

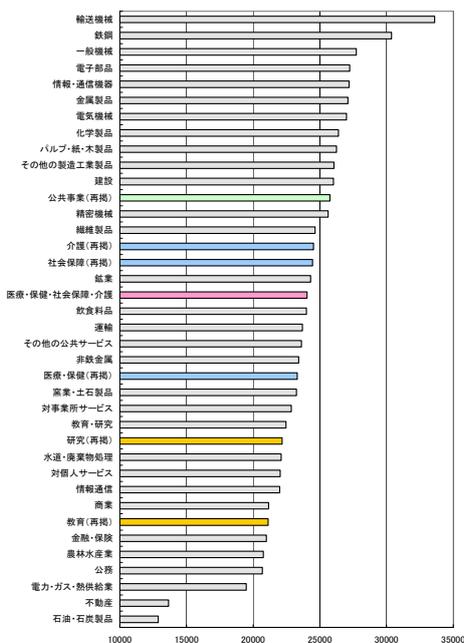
経済効果分の雇用者数



100億円の需要増があった時の経済効果(兵庫県)

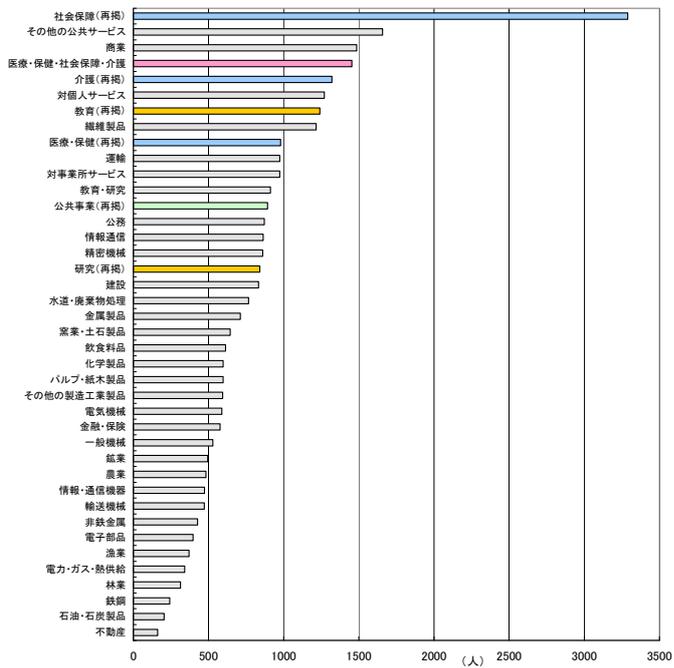


100億円の需要増があった時の経済効果(全国)

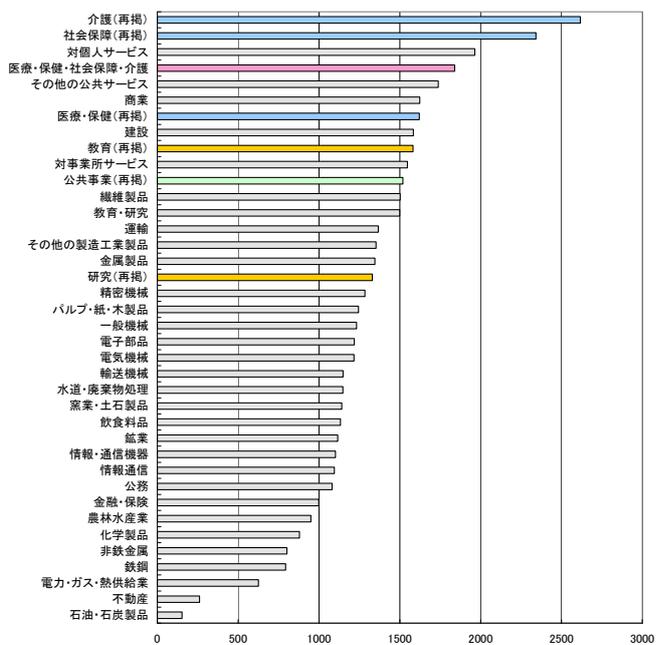




100億円の需要増
があった時の雇用
創出効果(兵庫県)



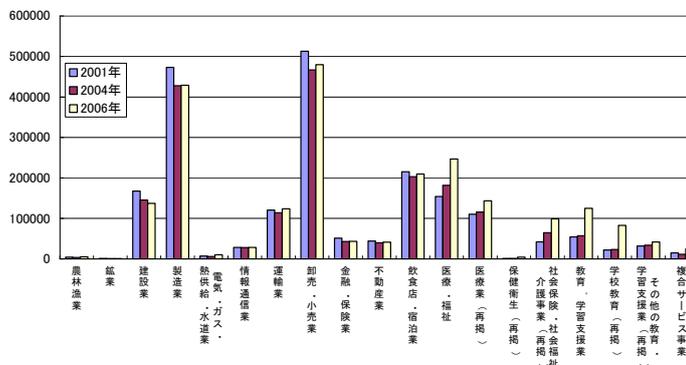
100億円の需要増
があった時の雇用
創出効果(全国)



経済効果と雇用創出

	経済波及効果 (百万円)		付加価値誘発額 (百万円)		雇用創出効果 (人)	
	兵庫県	全国	兵庫県	全国	兵庫県	全国
公共事業	16019	25756	8016	12290	893	1519
教育	15636	21127	12142	14469	1241	1581
研究	16563	22171	9342	12986	842	1329
医療・保健	15208	23305	8630	12959	980	1621
社会保障	16143	24450	10730	13988	3290	2342
介護	15555	24526	10660	13651	1321	2617

福祉産業の地域への貢献



出所：総務省『事業所・企業統計調査』

福祉産業の地域への貢献

介護産業の経済効果予測(兵庫県)

	県内需要 増加額	1次間接 波及効果	2次間接 波及効果	経済波及 効果	付加価値 誘発額	就業者創出 (人)	雇用者創出 (人)
2010年	41,091	53,149	121,529	489,120	335,209	53211	41665
2015年	48,054	62,156	142,122	572,001	392,010	62221	48727
2020年	51,279	66,327	151,661	610,393	418,321	66398	51988
2025年	52,170	67,480	154,297	621,000	425,591	67552	52904
2030年	53,047	68,614	156,891	631,439	432,745	68686	53790
2035年	54,277	70,204	160,526	646,072	442,773	70278	55033
2040年	56,634	73,254	167,498	674,132	462,004	73334	57427
2045年	56,804	73,473	168,001	676,154	463,390	73552	57593
2050年	56,015	72,453	165,669	666,768	456,957	72525	56793
2055年	54,014	69,864	159,749	642,942	440,628	69940	54767

雇用者:4万1665人→5万7593人

福祉産業の地域への貢献

- 福祉産業を地域の経済成長のエンジンとして育成



課題

- 労働者の雇用問題
- 関連産業への波及効果



福祉産業の課題

- 賃金の低さ…誰が負担するのか？
- 離職率の高さ…離職の原因はなにか？
- 社会的イメージの悪化…改善の方法はなにか？



- 市場の力で賃金をあげる工夫
- 勤務条件の改善
- 介護職の社会的価値の改善



福祉産業の課題

他の産業への波及効果

- 福祉サービスの増加＝行政の負担の増加



- 行政の負担＝地域の成長



- 地域の成長＝域内産業のトータルの成長

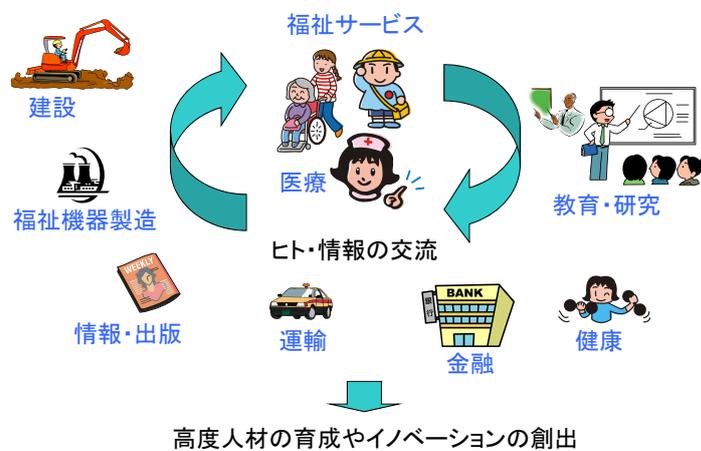
福祉クラスター

- 労働者をクラスター内の様々な職で交流



- 労働者のスキル・知識が向上
- 利用者とのストレスの緩和
- 労働環境の改善
- 関連産業のイノベーション

福祉産業クラスターの創出





福祉産業成長の条件

- 労働者の安定した生活
- 地域経済の発展
- 介護事業者の安定した経営



福祉を産業という概念が重要



新しいまちづくりとは

- 人口や所得といった量的になにか増やす政策
- 安心して暮らすことができる環境づくり

あたらしいまちづくりとは

- 地域の若年層や女性・高齢者が長くその地域に住み続けるための仕組みづくり